

# ちくし 法律事務所

The guardians of Rights  
2021 NEW YEAR NEWS



The deep sea Keisuke Oba ©

だいむ  
「大夢をもとめて…。」

ペーパースクリーン版画 大場 敬介

裁判のあり方も変わってきました。裁判や調停手続も弁護士が裁判所へ出向かず、WEB・電話で実施することが多くなりました。

また、様々な会議もZOOMで実施することが増えました。東京で開催されていた全国的な会議もZOOMでなされるようになり、私自身この1年は東京へ出張することがなくなりました。これらの変化によって、私達弁護士は移動する時間や費用が少なくなりましたが、その一方で対面しての議論ができなくなっています。また会議の後での懇親会などの機会がなくなり、同僚・仲間との交流の場も失われています。

このような状況の下で、私自身、同僚や仲間との交流がいかに大切なものです。それが自分の生きる力となっているかを改めて実感しています。生活スタイルや仕事の仕方は変わつても、人間同士の交流・絆の大切さは、これからも変わらず、むしろ強まってゆくのではないのでしょうか。

私共、ちくし法律事務所は、今後とも地域の皆様とのつながりや信頼関係を大切にして活動してゆきたいと願っています。本年もよろしくお願い致します。



弁護士  
稻村 晴夫

Haruo Inamura

世界の人々が、それまでの平穏な日常生活も崩れ去つてゆく姿を目の当たりにすると共に、その生活スタイルの変容を余儀なくされています。

新型コロナウイルスが世界中で猛威をふるっています。

# 寄稿

## 「機を見るに敏」の一念にて

学校法人九州産業工学園  
九州産業大学付属九州産業高等学校 理事長

山本 順一  
*Jyunichi Yamamoto*



くとともに、様々な対応に苦慮するばかりの年となりました。

私は、現在は宮崎県に属します南九州・都城の産です。古くは、薩摩藩の私領という特殊なエリアですが、薩摩独特の教育形態を育んできた国柄でもございます。それは、『郷中教育』と呼ばれ、明治維新の傑

2021年の年明けを迎えて、心より新春の寿を申し上げます。昨年来の新型コロナウイルス感染症の流行により、生活の変容を余儀なくされている今日、引き続き本年もその感染拡大防止に向け合わねばならないものと心致す次第です。何卒、皆様方に於かれましても、くれぐれもご留意の上穏やかなる一年を過ごされますよう、まずもつてお祈り申し上げたいと存じます。

さて、コロナ禍の下とは云え、昨年は、国の行政機能が大きく揺れた一年だったと存じますが、皆様方にはどのように映ったことでしょうか？ 意志決定力の希薄さ、実行の遅滞、そして何より説明不足の感が否めない事態を数多く目にした年ではなかったかと思います。とりわけ、教育に携わる者いたしましては、大学入試を含めた教育行政の在り方には大きな疑問を抱

は、これまでの経験を素にして学園の未来を見据えた実践となり、正に師弟一体の新たな結晶を生み出すことができたと自負しております。然し乍らこの歩みこそ、これからも力強く推し進め磨いて参らねばと心新たにいたすばかりです。そして、何よりも地元との絆を大切にし、地域の方々に

ご評価いただけるよう、学園責任者として一層精進して参る所存です。  
「機ヲ見テ敏ナラズンバ時ヲ得ズ」という私なりの信条に徹し、これからも、九州産業高等学校で学ぶ生徒の自尊感情の高揚を第一義とし次世代を担う健全なる人材の育成に邁進いたして参りたいと存じます。何卒、地域の皆様方のご支援を賜りますよう切にお願いいたします。

皆様にとりまして新たなる一年が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

【弁護士田中謙】より

搦筆

立ち止まることなく教育環境づくりの改革を続けている九州産業高等学校。私も、学園をサポートする専門職チームの一員として、より良い教育環境づくりに知恵を絞っています!! 皆様からの応援、是非とも宜しくお願い申し上げます。

知新】を思い浮かべずにはおれません。

学校教育にかかわって四十有余年、様々な記憶が脳裏を去来します。殊に、この十数年の私たち九州産業高等学校の改革

を聞きてても唱へても、わが行にせずばかりなし」と云うもので、人間教育の柱が込められたものと思われます、思わず、【温故

改革を続ける九州産業高等学校。私も、学園をサポートする専門職チームの一員として、より良い教育環境づくりに知恵を絞っています!! 皆様からの応援、是非とも宜しくお願い申し上げます。

# 寄稿

## 「演劇ができること」を考える

憲法劇脚本家 中嶋 さと  
*Sato Nakajima*



2020年、これほど演劇の存在意義を問われるとは思っていなかつた。

私は25年前、福岡で俳優活動を始めた。5年間、東京の商業演劇界で仕事をし、再び小劇場界に戻った。現在は福岡に拠点を置き、演出や脚本執筆も行なつてゐる。

今年はコロナの影響で多くの演劇人が表現の場を失い路頭に迷つた。ライブ性が高く、かつ、集団で稽古を行う演劇は、三密の条件がきつちり揃つた芸術なので、最も自粛の対象とされ、稽古場も劇場も閉鎖されたのだ。

私はFOURTEEN PLUS 14+という劇団の主宰でもある。県内外や韓国での作品発表や共同制作、高校の芸術鑑賞行事公演の他に、小学校や中学校で

のアウトリーチも主な活動としている。筑紫野市の学校にも幾度か訪れているが、要は、演劇の仕組みを使ったコミュニケーションワークショップを学校の授業として展開しているのだ。

子供達の意外な一面が垣間見える瞬間も多々あるので、お互の事を深く知り合えるきっかけにもなるのだが、今年は続々と延期・中止となつた。

そんな最悪の状況の中、ちくし法律事務所の先生方が取り組んでおられる、憲法劇団ひまわり一座「愛で無敵」公演が実施できた事が本当に嬉しかつた。私は演出を担当した。

一度は公演中止を迫られたが、会議の終盤、「こんな時だからこそ、憲法劇をやるべきなのでは」と仰つた迫田登紀子先生の決断に、私の演劇魂が揺さぶられ

た。演劇はダイレクトにメッセージを伝えられるだけでなく、観る者の、演じる者の傷心を受け止め、浄化する力がある。マスクを着用し、少人数で稽古を行う

等、最大限の配慮をしながら、最高の作品を創るべく、試行錯誤する日々。

ストレートな感情表現と常に的確な言葉を提示される印象の迫田先生は、役を通しても、その人柄がよく表れ、議員が国会で鋭く切り込む場面は、非常に説得力のあるものだつた。

また、井上茉彩先生は、いつも明るく美しく、まるで稽古場に花が咲いたようで、癒しの存在でもあつた。向井悠人先生は、笑いを取るための研究に余念がない蝶ネクタイが非常にお似合いだつた。

創作期間の豊かな時間、そして何より、終演後、お客様の充実した笑顔を見た時、私自身も救われた。

「演劇を絶やしてはいけない」

今後も厳しい状況が続くかもしれないが、演劇が出来ることは沢山ある。今こそ最大限にその力を生かし、1人でも多くの人が笑顔になれる様、戦い続けたい。

プロフィール  
14+ 主宰・演出・俳優  
日本演出者協会会員  
福岡市在住（久留米市出身）

2008年  
「くうきプロジェクト ワンコインシアター」  
ベスト女優賞受賞

2009年  
FFAC創作コンペティション「一つの戯曲からの創作を通して語ろう!vol.2」最優秀作品賞、観客賞受賞

他団体での演出や出演も多く、その他、イベントへの出演や日本舞踊のステージでの活動、また、俳優を目指すスクールでの非常勤講師も務める。



## 事件報告

# お母さんの想いが勝ち取った逆転勝訴判決

弁護士  
**井上 茉彩**  
*Mai Inoue*



な話を集めては調査委員会に報告しました。

県立高校1年生だったAさんが、学生寮の中でのいじめを苦にして自死しました。

Aさんのお位牌の前で泣き疲れたお父さんも亡くなられた後、お母さんが一人で、真実を求めて奮闘されていました。そのお母さんのサポートを迫田弁護士らと共に引き受けしたのは、約5年前、調査委員会が立ち上がった直後のことです。

お母さんの、真実を知りたい、Aさんの名譽を回復したいという強い気持ちに、母親として、人間としての姿勢を、何度も学ばせていただきました。

弁護士5年目だった私は、お母さんの整理のつかないお気持ちに1つずつ寄り添つていただき、必死でした。Aさんと親しかった同級生から話を聞くため、熊本や東京へ足を運び、手がかりになりそう

闘いの場を裁判に移してからは、県や加害生徒たちから、Aさんに非があった、家庭に問題があった等、Aさんやご家族の尊厳を傷つける主張が繰り返されました。そのたびにお母さんと弁護団は、共に涙し、激怒しました。

弁護団は、会議で夜中や夜明けのメールで、どうしたら裁判所に伝わるか、繰り返し議論しました。学校問題に関する研究者の方、心理の専門家である医師の方に何人もお会いして、専門的な意見をいただきました。

その中で、素敵な研究者の方との出会いに恵まれました。思春期の女の子のトラブルが根深いことや、学校の不適切な対応によってAさんの心が追い詰められていく過程を、教師としてのご経験と学問研究の両面からリアルに教えていただきました。改めて、お母さんの「Aさんを救えたのではないか」という想いに間違いがないことを確信しました。お母さんには、「自分を責めないで。娘さんは分かつてく

れてるよ。」と温かい言葉をかけてくださいました。お母さんの心がどれほど救われたか分かりません。

しかし、地裁判決は、お母さんの気持ちを踏みにじるものでした。

弁護団は、学校の問題を裁判の場で明らかにするとの難しさに直面しながらも、どうしたら高裁に理解してもらえるか、必死に考えました。そして、徹底してAさんの心理状態に沿った主張を行うことで、Aさんの気持ちを理解してもらおうと決めました。最終弁論で、お母さんに、法廷で意見を述べてもらいました。生きていれば成人式を迎えていたはずのAさんに対するお母さんのメッセージ。裁判官の目には光るものがありました。

長い闘いの末、お母さんの強い想いが実り、学校の対応が不適切であったことを断罪してAさんへの慰謝料を認める逆転勝訴判決を得ることができました。「やつと娘にいい報告が出来る」と涙されるお母さんを見て、その強さと愛情の大きさに私たち弁護団も涙する想いでした。

二度と同じようなことで大切な命が失われる「ことのないよう、これからもお母さんと一緒に活動を続けていきたい」と思います。



弁護士

浦田 秀徳

Hidenori Utata

紅葉を求めて北アラップスの穂高・涸沢と蝶ヶ岳に登りました。

帰りは新島々から松本電鉄上高地線の旅。この季節いつも超満員なのにこしらは空席が目立ちました。「新型コロナの影響で、観光業ただでなく、運送業もえれえな打撃をこうむつちまつて…」。車掌さんの静かな語り口に涙があふれました。そのあとはなんとバイオリン生演奏のサービス、曲はバッハの無伴奏バイオリンソナタ。魂が浄められるとともに、困難ななかでこそ、人の真価が問われると思いました。



弁護士

田中 謙一

Kenji Tanaka

昨年のアメリカ社会の分断を目の当たりにして衝撃を受けています。

とがその後に日本社会でも起きたことを見てきたからです。

アメリカ社会で起きたことに対する「理解」と共生のための「知恵」。私も、自分と異なる主張や立場に出くわしたときには、簡単にはねつけるのではなく、「理解」や「知恵」の手がかりを探すようにしていきます。

弁護士  
迫田 登紀子

Tokiko Sakoda



大学時代は、山登りのサークルに所属していました。

ゴールデンウイークにまだ1メートルほど雪が残っていた八ヶ岳へ。夏は、20キロの荷物を背負って、槍ヶ岳を目指した北アルプス縦走。

秋の南アルプス。アプローチの長かった光岳、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳。

真っ青な冬空の元、光り輝くパウダースノーの谷川岳。

娘は宝満山と久住(牧ノ戸ルート)がやつとのことで、最近は、どこにも行けていません。

久しぶりに山登り気分を味わおうと、ノボルト(マリノアシティ福岡)に行きました。ロープマウンテン(ハーネスをつけたまま)挑戦する遊びに挑戦! つ目のアスレチックを始めてみて思い出しました。わたし、高所恐怖症でした。凍り付いているスナップショット。

追伸 ひげ面継続中です。

弁護士  
森 俊輔

Shunsuke Mori



やつてみせ 言つて聞かせて させてみて誉めて  
やらねば 人は動かじ 話し合い 耳を傾け承認し  
任せやらねば 人は育たず やつていてる姿を感謝で見守つて 信頼せねば 人は実らず

(山本五十六)

とある人気コンビのネタを元にした「漫才」形式の劇を演じさせていただきましたが、そこで学んだことは「漫才」と裁判の尋問手続(特にこちら側の証人が証言台に立つ場合)は共通点が多いということです。

弁護士  
向井 悠人

Yuto Mukai

はじめて、憲法劇団ひまわり一座の公演に出演させていた

だきました。

やつてみせ 言つて聞かせて させてみて誉めて  
やらねば 人は動かじ 話し合い 耳を傾け承認し  
任せやらねば 人は育たず やつていてる姿を感謝で見守つて 信頼せねば 人は実らず

ができました。新しい生活様式など様々な変化が起きている中で、変わらないものに感謝です。

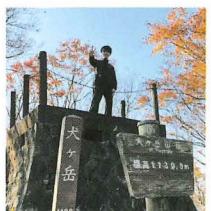
弁護士  
山野 和也

Kazuya Yamano

広い意味で、コロナにかかわる相談が増えています。

2020年のとある離婚相談。「コロナで夫が在宅勤務になり、話をする時間が増えたから離婚したい」と思いました。「一方2020年以前のとある離婚相談。「仕事で夫の帰りが遅くて、話をすむ時間がないから離婚したい」と思いました。」言っていることは違うように見えるけどはどうかはこれだけではなく、「めぐ」との根本的な原因を考えたうえで、何かできることはないか?と考えることが増えたようになります。

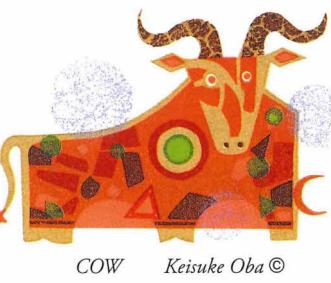
ところで、我が家は結婚2年目をむかえることができました。新しい生活様式など様々な変化が起きている中で、変わらないものに感謝です。

弁護士  
富永 悠太

Yuta Tomiyaga

昨年は、「結婚の自由をすべての人に」訴訟(同性婚訴訟)とHPVワクチン薬害訴訟

の弁護団に参加し、同性婚の法制化や薬害被害の救済に向けて活動しました。ある偉大な先輩弁護士からは「弁護団で意見が出せるかどうかは年齢や経験年数ではない。どれだけその問題に対する勉強しているかどうかだ。」と発破をかけられました。今年で弁護士2年目になります。先輩方の知恵や経験からも学びつつ、全国規模の裁判にても、地域の方からのご相談にしても、目の前の「その問題」に真摯に向き合っていきたいと思います。



COW Keisuke Oba ©

2021  
NEW YEAR NEWS



もしも魔法が使えたなら、  
ずっと、いつまでも魔法が使えるように、  
一生魔法使いいでいさせてくださいと  
お願ひしたいです(矢野)



もしも魔法が使えたなら、  
新型コロナウィルスに効く薬と認知症が治る薬を作つて、  
世界中に売りまくります!(入江)



動物と話せる魔法で、  
永遠に癒やされたい。  
実は嫌われていた、とか  
悪態をつかれたら泣くけど(T ^ T)  
…(吉田)

家の掃除、洗濯、炊事、片付けなどなどを  
全て全自動にして、  
毎日のんびりした時間を過ごしたい♪(柴田)



空を飛びたい。  
落ち込んだときは山奥のできるだけ  
高い木の枝に座って、  
気持ちが落ち着くまで空を眺めていたい。(原田)

魔法を使ってでも叶えたい大事な願い事がある  
誰かに、願いが叶う魔法をかけてあげようかな。(堀下)

もしも  
魔法が  
使えたなら

どれだけ食べても太らない  
魔法があつたらいいなと思います♪  
食べることが大好きなので(\*^\_^\\*) (東)

コロナウィルスが無くなる魔法を使いたいです!  
あともう1回魔法が使えたなら、  
どこでもドアを作つて  
日本や世界中の絶景を  
回つてみたいですね( ^ ^ ) (太田)

魔法の力でドラえもんを作ります。  
すんなり願いが叶わないところが  
ポイント!  
わくわくドキドキの楽しい毎日が  
送れそう♪(佐々木)

人と猫と犬に、好きな時に自由になれる  
存在になりたい!  
猫の目、犬の目で人を見つめて、  
また人に戻る♪(行田)

世界中の言葉が理解できて(翻訳こんにゃく)、  
世界中を自由に移動できて(どこでもドア)、  
過去も未来も覗いて(タイムマシン)、  
色々な世界を見てみたい。  
つまりはドラえもん! ? (藤)



## セミナーのご案内

ちくし法律事務所では、平成23年秋から「セミナー」を定期的に開催しています。  
身近で生活に役立つ法律のお話を、ちくし法律事務所の弁護士がわかりやすく解説いたします。  
私たちとともに、おとの手習いはじめてみませんか?

どなたでも参加でき、受講は無料です。事前の予約も必要ありません。お気軽にお越し下さい。  
2021年度前期の日程や会場は次のとおりの予定となっております。

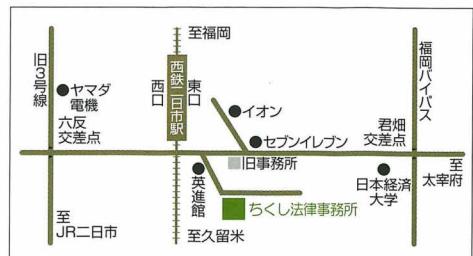
- ①2021年1月8日(金)10時～
- ②2021年3月10日(水)19時～
- ③2021年5月26日(水)19時～
- ④2021年7月14日(水)19時～
- ⑤2021年9月2日(木)19時～

- 大野城市・まどかぴあ
- 筑紫野市・生涯学習センター
- 筑紫野市・生涯学習センター
- 太宰府市・いきいき情報センター
- 大野城市・まどかぴあ

- 弁護士迫田登紀子による「エンディングノート」の講座
- 弁護士富永悠太による「働く人のための法律知識」の講座
- 弁護士向井悠人による「交通事故に関する法律知識」の講座
- 弁護士山野和也による「働く人のための法律知識」の講座
- 弁護士森俊輔による「憲法～あなたの幸せの守り方～」の講座



## ちくし法律事務所 CHIKUSHI LAW OFFICE



〒818-0056 福岡県筑紫野市二日市北1丁目1番5号

代表TEL 092-925-4119

代表FAX 092-925-4127

URL <http://www.chikushi-lo.jp/>